幼稚園だより

7月号

令和元年 6月28日

荒川区立花の木幼稚園
園長 岩崎 昇

親子でふれあおう

園長 岩崎 昇

梅雨本番となり、毎日過ごしづらい日々が続いていますが、いかかがお過ごしでしょうか。

今月初めの日曜参観には、多数の保護者の皆様にご参観をいただき、誠にありがとうございました。子どもたちは、少し緊張しながらもおうちの方に自分の好きな遊びやがんばっている姿を見ていただくことができ、うれしそうでした。

ホールで行った「親子ふれあい運動遊び」では、講師の大学の先生からたくさんの楽しい運動遊びを教えてくださいました。ご家庭でも実行された方もいるかと思います。ある日、園長の私が年長いるか組の教室に行った際、一人の子が「園長先生だぁ - 」と言って走ってきて両手をつかんできたので、ふれあい運動遊びでやった両手でジャンプを1・2・3とやってあげました。すると「私も、ぼくもやって - 」と人だかり。何人かやってあげているうちに混乱してしまったので、「まっすぐ並んで」と言うすぐに整列できたいるか組の子どもたち。次々と「両手でジャンプ」をしましたが、いっこうに列が短くなりません。よく見ると、一度終わった子がまた列の最後尾へ。「これじゃ - いつまでたっても終わらないよ」ということで、一人2回ずつやってあげました。

子どもたちはふれあいが大好きです。ご家族でも時間が許す限り、子どもたちとふれあいましょう。楽しくふれあえる時期はあっという間に過ぎてしまうのですから。幼児期の貴重な時期、大切にしましょう。

今月の保育のねらい

《3歳児：ひよこ組》

- ・教師や友達と関わりながら、好きな遊びを楽しむ。
- ・水遊びを通して水に親しみ、心地良さを味わう。
- ・簡単なルールを知り、守ろうとする。

《4歳児：こあら組》

- ・友達と触れ合ったり、いろいろなことに興味をもったりして遊びを楽しむ。
- ・水遊びやプール遊びに喜んで参加し、水に親しんだり、開放感を味わったりする。

《5歳児：いるか組》

- ・友達とのつながりを感じながら、みんなで活動する楽しさを味わう。
- ・プール遊びをする中で、水に触れる心地良さを感じたり、自分なりに挑戦したりする。